

特集

水保・芦北地域 見守り活動推進事業 (芦北町委託事業)

「地域で安心して暮らしていくために」

芦北町社会福祉協議会では、誰もが安心して住み慣れた地域で暮らすため、地域住民が相互に見守り、支え合うための仕組みづくりを推進しています。

吉尾地域においては今年3月から高齢化社会にも強い地域づくりを目指して区長、民生委員、地域福祉活動推進員を対象に東部保健センターで「吉尾地域見守り推進会議」を開催しています。毎回、吉尾地域内の見守り活動の状況について意見交換を行い、情報の共有とテーマを決めて見守り活動推進のための研修も行っています。この会議を進めていく中で緊急時の対応に備えたネットワークの設置なども徐々に進み、今後、この吉尾地域の取り組みが発信源となって芦北町内全域に見守りの輪が広がっていくよう当協議会も進めています。



第4回吉尾地域見守り推進会議の様子

11月24日（土）に開催した吉尾地域見守り推進会議では、認知症の方や介護をされている家族への理解を深めることを目的に「認知症サポーター養成講座」を開催しました。講座の中で声かけや対応の際に気をつけることなどを学び、認知症の方も住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるような地域づくりの第一歩になったのではないかと思います。



地域住民の交流の場 サロン活動

芦北町社会福祉協議会では、各地区で、地域福祉活動が活性化し、地域住民同士の支え合いに結びつき、安心・安全な地域に繋がることを目的にサロン活動を推進しています。昨年度は、湯北地区・計石地区・古道地区で、本年度は海浦地区・諏訪地区が加わり、地域の皆さんのがいの場になりつつあります。サロン活動をやってみたい、興味があるという地区は下記の連絡先までお問い合わせください。

連絡先 芦北町社会福祉協議会 地域福祉課 Tel : 86-0294



地域福祉座談会

～地域の現状を見つめる～

芦北町社会福祉協議会では、地域の現状を再確認し、地域福祉の向上を目的にひとき計画ネットワークの佐伯謙介氏を講師に招き、「地域福祉座談会」を実施しています。これまでに塩浸地区と花東地区で実施しました。

この「地域福祉座談会」は、全2回で構成されており、1回目は「地域福祉に関する講話」と「地域で取り組んでいること・地域の困りごと・こんなことがあつたら、できたらのアイデア」について、2回目は、1回目で考えられたアイデアをもとに「実際に取り組める支え合い活動」について、グループに分かれ、話し合いを行いました。各グループとも活発な話し合いができ、地域の現状を見つめ直すいい機会になつたかと思ひます。この「地域福祉座談会」で出された意見や活動については、今後、当協議会でもサポートしていくといきたいと思います。

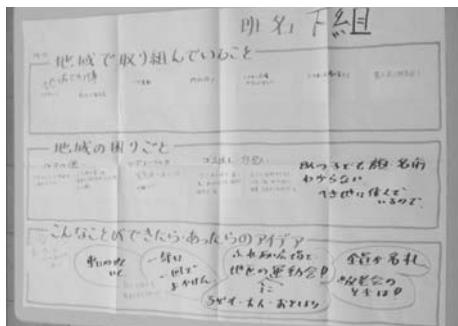
また、「地域福祉座談会」を活用し、課題の解決への取り組みを希望される地区は左記の連絡先までお気軽にお問い合わせください。

連絡先

芦北町社会福祉協議会 地域福祉課
TEL 86-0294



【第1回】ワークシート



【第2回】ワークシート



塩浸地区地域福祉座談会の様子



花東地区地域福祉座談会の様子

